

WalkMe Discovery スタートガイド

概要

WalkMe Discoveryへようこそ この強力な製品は、あなたの技術スタックと従業員の使用状況を完全に把握し、データ主導の意思決定とDAP戦略の成功を可能にすることによって、デジタルトランスフォーメーションのビジョンを実現するために開発されました。

WalkMe Discoveryは、さまざまなプラットフォームにWalkMeソリューションを統合するためのゲートウェイであり出発点として、あなたの技術ポートフォリオを合理化し、投資の効率性を最大化するのに役立ちます。ソフトウェア支出を削減する必要がある場合でも、導入を改善する必要がある場合でも Discoveryのデータ主導型アプローチは、適切なソリューションに導くことができます。

この記事では Discovery ツールの各要素を分解して、ユーザの作業開始を支援します。間もなく Discoveryの可能性を最大限に活用し、デジタル戦略を変革することができます。

情報の確認

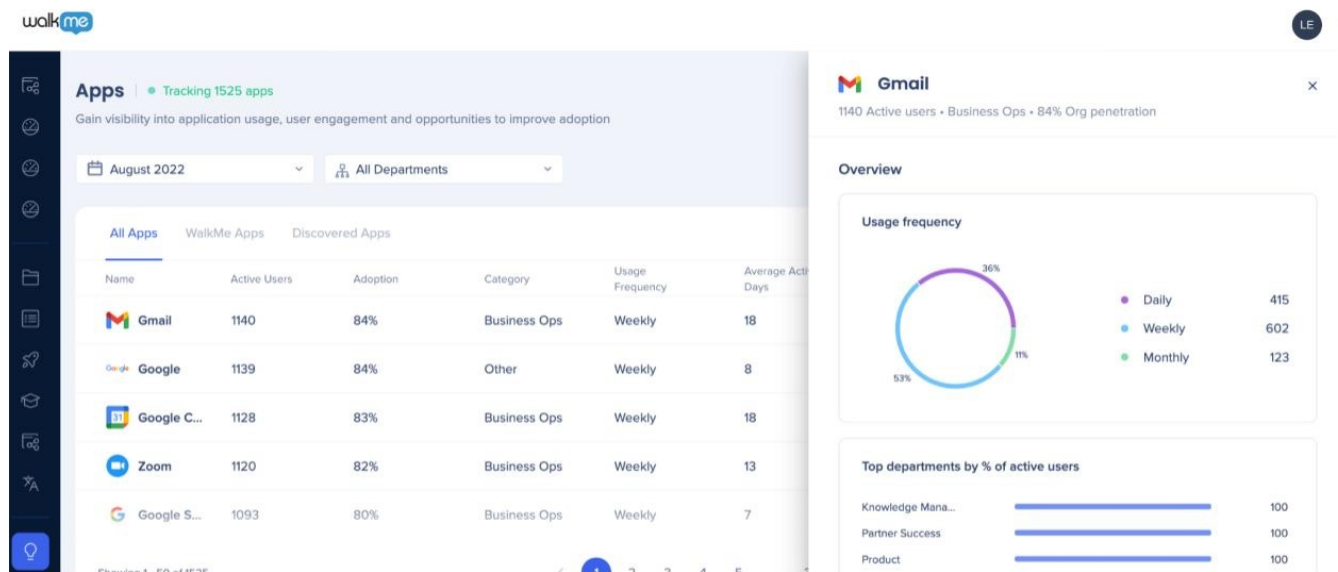
WalkMe Discovery を使用して、ユーザーアクティビティ、部門、カテゴリ、およびライセンスに基づいて、テクノロジースタック内の各アプリケーションがどのように使用されているかを分類します。

WalkMeコンソール経由で Discoveryにアクセスすると、次の数ページにアクセスできます。

- **アプリ**：テックスタック内の各アプリケーションのユーザーエンゲージメントの高レベルの可視性
- **ライセンス**：各アプリケーションのライセンスのデータを集約し、コストの最適化や効率の節約の特定を支援します
- **ユーザー**：個々の従業員が組織のテックスタックにどのように関与しているかを示します
- **部門**：技術スタックが組織の部門全体にどのように分散されているかの概要をご覧ください
- **設定**：データ収集の設定と統合の追加

アプリ概要

アプリページには、アクティブユーザーの数、組織の使用頻度、平均アクティブ日数、週単位の時間など、各アプリのパフォーマンスの包括的な概要が表示されます。さらに、アプリケーションのカテゴリが表示され、そのアプリケーション用に WalkMe システムが作成されたかが示されます。アプリをクリックすると、アプリの使用状況の詳細な内訳にアクセスでき、さらなる洞察を得ることができます。



アプリのダッシュボードには次のようなものが表示されます。

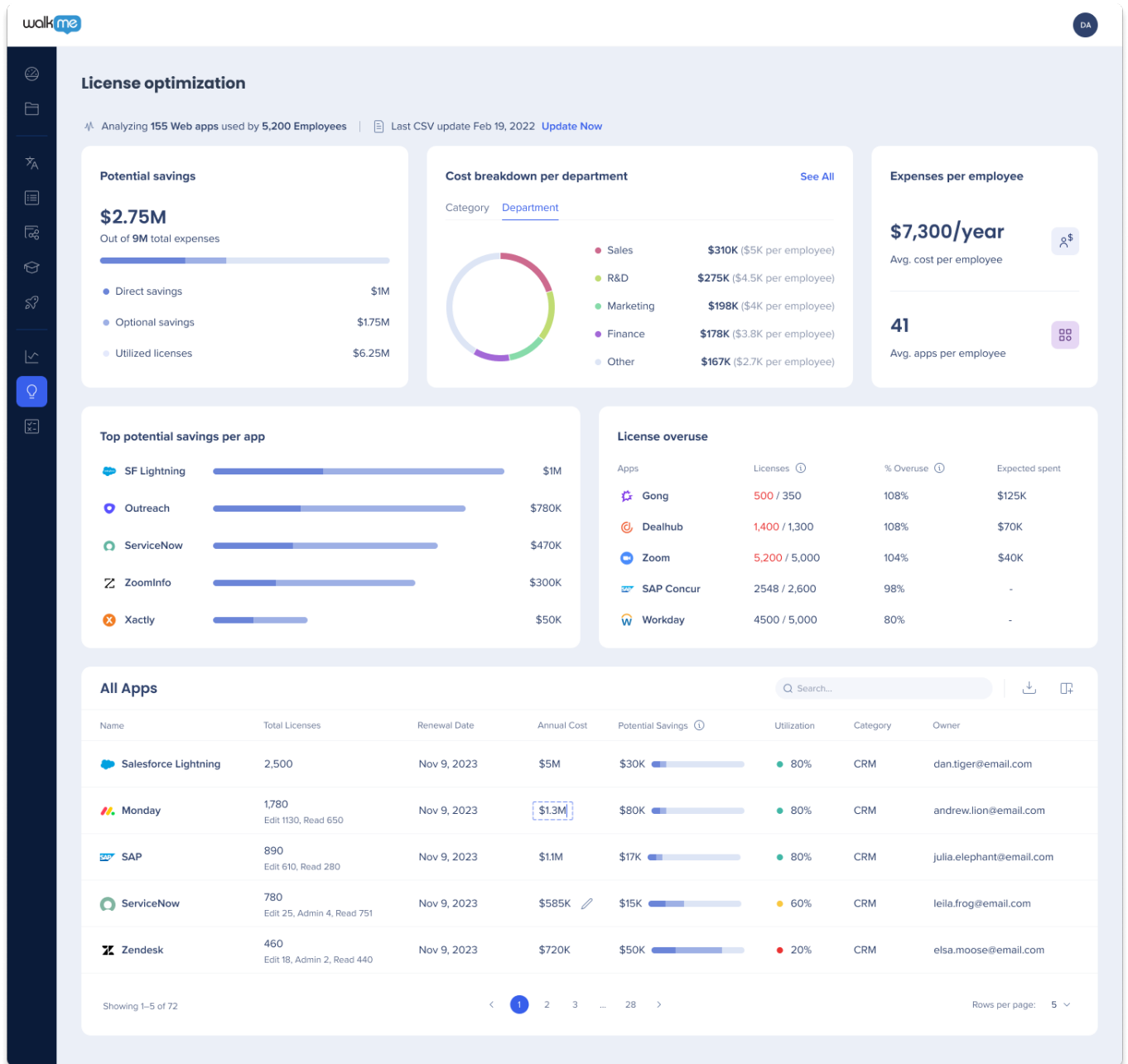
- **名前**：アプリケーションの名前
- **アクティブユーザー**：選択した日付範囲内で、アプリを使用して識別された一意のユーザーの合計数
- **組織の使用状況**：アプリケーションを使用する組織の割合
- **使用頻度**：選択した日付範囲の間、大多数のユーザーがアプリを使用する頻度
- **平均アクティブ日数**：アクティブユーザーが選択した日付の範囲内でアプリを使用する平均日数
- **週あたりの所要時間**：アクティブユーザーが週あたりの平均所要時間（分/時間）
- **カテゴリ**：アプリケーションカテゴリ名
- **WalkMe システム**：アプリケーション用に WalkMe システムが作成されているかどうかを示します
- **WalkMeアプリ**：WalkMe システムが作成されたアプリケーションのフィルタリスト
- **検出されたアプリケーション**：WalkMeシステムを作成せずにフィルタリングされたアプリケーションのリスト

[アプリページの詳細については、こちらをご覧ください](#)

ライセンスダッシュボード

特定のソフトウェアアプリケーションのコストを削減する領域の特定、さまざまなチームで使用するツールの統合、追加購入の代わりにライセンスの再割り当てなど、ソフトウェア投資を効率化できる場所を見つけることが、ライセンス最適化ダッシュボードで可能になりました。

入力したソフトウェアコストに関するデータを比較すると、ライセンスの非効率性を即座に認識し、ソフトウェアコストを最適化するための次のステップを実行できます。



ライセンスダッシュボードから、次の項目を確認できます。

- **節約可能な総コスト**：使用されていないライセンスと使用率の低いライセンスを特定し、コストを削減し、テクノロジスタックを最適化するためのアクションを実行します。
 - WalkMe が特定したユーザー数に基づいて、ソフトウェアを効果的に使用していないコスト削減額
 - 未使用のライセンスのコストと、ユーザーが必要としないより高いアクセスライセンスの

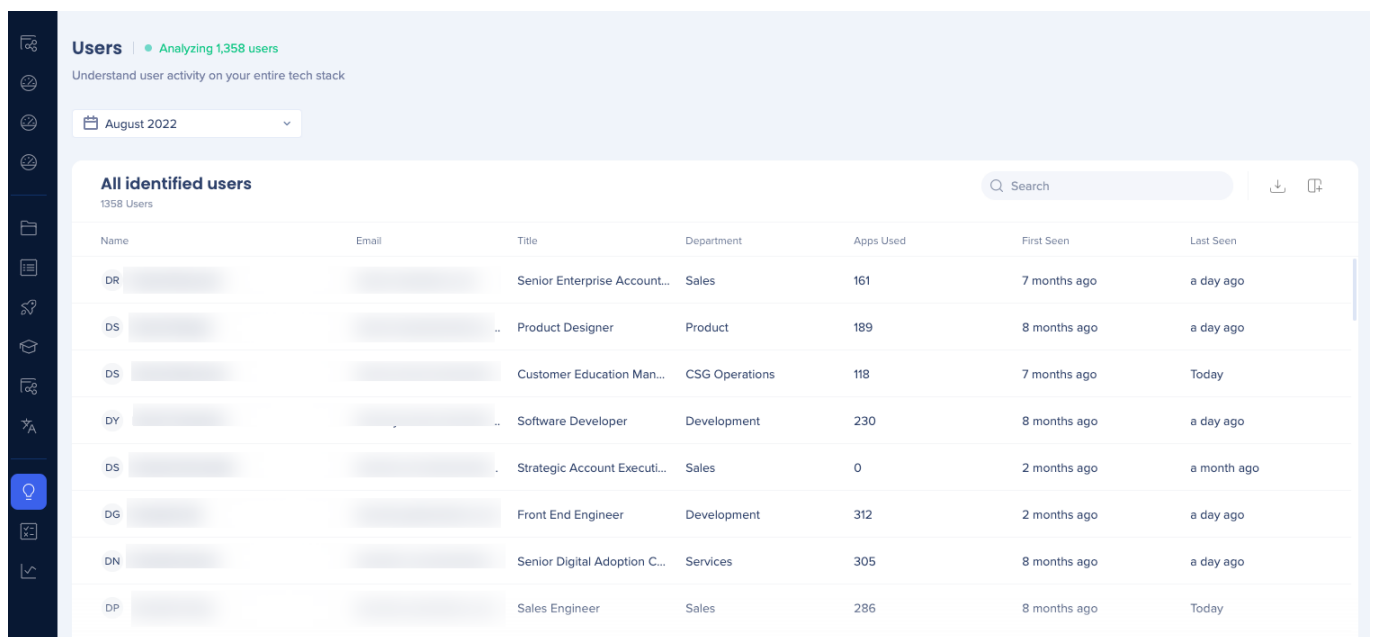
追加コストによって計算されます（たとえば、管理者アクセスがあるが、表示アクセスのみが必要）

- **部門別のコスト内訳**：各部門の支出の簡単な概要をご覧ください。
- **従業員1人あたりのコスト**：ユーザーごとのソフトウェアライセンスの合計コスト。
- **最も節約できる可能性の高いアプリケーション**：潜在的な節約額が最も高い上位5つのアプリ。
- **ライセンスの使い過ぎ**：Discoveryがライセンスよりも多くのユーザーを特定した上位5つのアプリケーション
- **すべてのアプリケーションの表**：次の表に、Discoveryが特定したすべてのアプリケーションをリストし、ライセンスとコストに基づいて分類します。

[ライセンスダッシュボードの詳細については、こちらをご覧ください](#)

ユーザーページ

ユーザーページの表は、ユーザーのアクティビティに関する貴重な洞察を提供する技術スタックを理解するための重要なコンポーネントです。この表には、名前、メール、役職、部署などのユーザーデータが含まれています。ユーザーが使用する一意のアプリケーションの数が表示されます。これにより、最もアクティブなユーザーを識別できます。特定のユーザーが使用するアプリの数をクリックすると、そのユーザーの使用パターンに関するより詳細なデータを見ることができます。この表には、各ユーザーの最初および最後に記録されたイベントのタイムスタンプも記載されており、時間の経過に伴うユーザーアクティビティを理解できます。



Users Analyzing 1,358 users						
Understand user activity on your entire tech stack						
August 2022						
All identified users						Search
1358 Users						
Name	Email	Title	Department	Apps Used	First Seen	Last Seen
DR		Senior Enterprise Account...	Sales	161	7 months ago	a day ago
DS		Product Designer	Product	189	8 months ago	a day ago
DS		Customer Education Man...	CSG Operations	118	7 months ago	Today
DY		Software Developer	Development	230	8 months ago	a day ago
DS		Strategic Account Executi...	Sales	0	2 months ago	a month ago
DG		Front End Engineer	Development	312	2 months ago	a day ago
DN		Senior Digital Adoption C...	Services	305	8 months ago	a day ago
DP		Sales Engineer	Sales	286	8 months ago	Today

ユーザーテーブルには、テクノロジースタック内のユーザーアクティビティが表示されます。名前とメールの上に、従業員を見ることができます。

- **ジョブタイトル**：IDP/CSV統合に基づいています
- **部門**：IDP/CSV統合に基づいています
- **使用するアプリケーション**：ユーザーが関連期間中に使用した一意のアプリケーションの数

- 特定のユーザーが使用するアプリケーションの数をクリックすると、より詳細なデータが表示されます
- **最初に表示**：ユーザーの最初に記録されたイベントの日付
- **最後に表示**：ユーザーの最後に記録されたイベントの日付

[ユーザーページの詳細については、こちらをご覧ください](#)

部門ページ

部門表には、組織の各部門内のさまざまなアプリケーションの使用に関する重要な情報が記載されています。各部門の利用者数とともに部門名が特徴です。この表には、各部門で使用されている固有のアプリケーションの数も表示され、各部門で使用されている技術スタックを理解できます。さらに、この表には、特定の部門のすべての人が最初に見た日付の間に最も早い日付が含まれており、時間の経過とともにその部門のテクノロジーの採用についての洞察が示されています。

Departments
● Analyzing 14 departments

Understand department-level user activity of your entire tech stack

📅 October 2022

All identified departments
14 Departments

🔍 Search

📄 🔄

Name	Users	Apps	First Seen
S Sales	345	252	a year ago
D Development	207	238	a year ago
G G&A	169	212	a year ago
M Marketing	89	217	a year ago
S Services	88	171	a year ago
CS Customer Success	70	167	a year ago
S Support	65	150	a year ago
CO CSG Operations	45	183	a year ago
P Product	32	173	a year ago

部門表には、次のように表示されます。

- **部門名**：IDP/CSV統合に基づいています
- **ユーザー**：IDP/CSV 連動に表示される情報に従って、関連部門に属するユーザーの数
- **アプリ**：その部門の人々が使用するユニークなアプリケーションの数
- **最初に表示**：その部署の全員が最初に見た日付の間の最も早い日付

[部門ページの詳細については、こちらをご覧ください](#)

設定

WalkMe Discoveryの設定ページでは、統合を追加し、Discoveryダッシュボードのデータ収集を設定するためのさまざまなオプションをユーザーに提供します。統合はDiscoveryのデータソースとして機能し、収集されたデータの正確性を向上させます WalkMeエクステンションは、ユーザーとそのアクティ

ビティを識別する統合機能の1つです。ライセンス統合とは、関連するアプリケーション ID、アプリケーション名、ライセンス数、およびライセンス コストを含む CSV をアップロードすることです。CSV は、エクステンションによって収集されたデータと集約され、ライセンス最適化ダッシュボードに表示されます。

ユーザーおよび部門は、データ収集設定用に設定することもできます。識別されたユーザーは、詳細を収集して表示することができ、IDPまたは従業員リストの CSV アップロードが必要です。一方、ハッシュ化されたユーザーは、ユーザーの詳細なしでアクティビティを収集して表示できます。部門は、IDPまたは従業員リストの CSV アップロードが必要な詳細情報を収集および表示することもできます。これらの設定を使用すると、データの収集とDiscoveryダッシュボードへの表示をカスタマイズすることができます。

追加設定により、ダッシュボードで収集され、表示されるデータを制御できます。これらには、特定のアプリのデータ収集を除外するブロックリスト、ダッシュボードからアプリを削除する非表示リスト、ダッシュボードにアプリを含めるための組織の使用率%の最小閾値、および優先順位付けされたデータソースとしてIDPまたはCSVを選択する機能が含まれます。

[詳細については、セキュリティホワイトペーパーをダウンロードしてください。](#)

[設定ページの詳細については、こちらをご覧ください。](#)